

## 2016年度 第6回 CPC 研究会

日 時: 11月18日(金) 13:30~16:30

会 場: 連合会館 201 会議室

(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 TEL: 03-3253-1771)

参加費: 維持会員・大学官公庁関係 = 無料 / 非会員 = 20,000 円

<http://cpc-society.org/>

13:30 ~ 14:55

「高配向カーボンナノチューブの特徴を生かした応用用途」

大陽日酸株式会社 坂井 徹 氏

- 1) 長尺カーボンナノチューブについて
- 2) フッ素樹脂の市場
- 3) 長尺カーボンナノチューブの分散液の作製と分散最適化
- 4) 高機能フッ素樹脂の製造プロセスの検討
- 5) 高機能フッ素樹脂 製品紹介
- 6) 安全性について
- 7) まとめ

弊社の長尺カーボンナノチューブについての製造法およびその特徴を評価する評価方法について、ならびに長尺カーボンナノチューブの分散技術と、極少量のカーボンナノチューブを用いる高機能フッ素樹脂について実績のある事例を含めてご説明いたします。今後の応用用途の可能性と安全性の評価などについても併せて、ご説明いたします。

15:05 ~ 16:30

「炭素ナノ空間内に制約された分子・イオンの特異的状态」

産業技術総合研究所 西 政康 氏

- 1) 炭素ナノ空間内に制約された水和亜鉛イオンの構造
- 2) 単層カーボンナノチューブのチューブ内部に吸着した窒素、水分子の選択的構造解析
- 3) ミクロ孔性カーボンに対するアニオンの選択的吸着現象

固体ナノ空間内に制約された分子や溶媒和イオンの構造の情報は電気二重層キャパシターなどの電極材料や触媒、吸着材などの開発につながる重要な知見です。一方で、ナノ制約下の分子やイオンを直接観察することは困難です。本講演では元素選択的に局所構造解析が可能な X 線吸収微細構造(XAFS)解析およびガス吸着測定を用いて炭素ナノ空間内に制約された分子や溶媒和イオンの構造解析を行った結果について紹介します。

CPC 研究会 講演会事務局 行 e-mail: [sec@cpc-society.org](mailto:sec@cpc-society.org) または FAX: 029-861-8712

11月18日の研究会に出席します(連合会館 201 会議室)

お名前: 維持会員 非会員 大学関係

ご所属:

Tel:

Fax:

E-mail: